

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染拡大初期に比べ、客が前向きな心境になりつつある。前年の勢いはないが、休業明けから徐々に回復の兆しがみえてきている。
	○	家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・給付金や気温上昇が購買意欲を向上させている。
	○	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	お客様の様子	・今月終盤より順次情勢をみながら店舗営業を再開している。県をまたぐ移動自粛の解除等で、飲食をされる客、観光客が徐々に増えてきているが、午後9時過ぎの後半の動きはまだ悪い。あと、3密にならないようスペースを取っているので予定入客の半分以下しか入れられず、この状態での営業では損益分岐点をクリアできない。
	○	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・4～5月と営業縮小により落ちていた販売が、今月から通常営業に戻すことにより回復してきている。営業縮小中も再開に向けての準備を怠らずに行った成果も出ている。
	□	スーパー（企画担当）	それ以外	・新型コロナウイルス禍の影響で節約志向になっていると考えられる。
	□	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・3か月前はちょうど新型コロナウイルスの影響が現れ始め、人出も少なくなっていた頃である。今は自粛が解除され、ようやく国内の旅行者が戻ってきている。しかし売上は3か月前と変わらない。自粛解除になって、不要不急の旅行はするが、以前のような不要不急の買物はしない。
	□	旅行代理店（マネージャー）	お客様の様子	・県の予算で宿泊費に補助が付くキャンペーンが好調なため一時的に活気付いているが、新型コロナウイルスも収束していない状況なので、いつまた逆戻りするかわからない。
	▲	スーパー（販売企画）	来客数の動き	・5月中旬に競合店の新規出店があり、客数が減っている。また新型コロナウイルス禍での客数減少、客単価増加の傾向はまだ続いているが、4～5月に比べて落ち着いた感があり、客単価は少し減ってきている。その結果、今月は少しマイナスの状況である。
	▲	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数の減少と客単価の低下で、売上高に影響している。
	▲	住宅販売会社（代表取締役）	お客様の様子	・住宅や投資案件への建築意欲が弱まっているようにみられる。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・言うまでもなく新型コロナウイルスの影響があり、事業所の閉鎖も多少あるようである。ほとんどの事業所で来客数が相当激減して、売上にならない状態が続いている。
	×	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・全国的な他府県への移動自粛の解除が6月19日に宣言され、観光やビジネスでの来県者は若干の増加傾向にあるものの、個人での移動に制限されている。それに伴って、那覇市等の店舗への来客数は3か月前と大きな差はなく、95%ほどでの推移となっている。
	×	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・今月中旬まで新型コロナウイルスの影響によりホテルを休業しており、中旬以降にオープンしている。その結果、前年を大幅に下回る客室稼働率であった。また本理由により、ホテルを閉めていなかった3か月前と比べると悪い、といった判断である。
×	観光型ホテル（代表取締役）	来客数の動き	・来客数の動きは変わらず最小の状況である。県をまたいで移動が本格的になる7月には少し増えるが、それも微増である。	
×	観光名所（職員）	それ以外	・新型コロナウイルス感染症の影響がある。	
企業 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	－	－	－
	□	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事、民間向け出荷は前年比減である。民間向けは新型コロナウイルスの影響が大きい。
	□	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新規に住宅を建てるという客の動きが全くない。

	□	輸送業（経営企画室）	受注量や販売量の動き	・自粛の解除がなされたが、物流業に関する景気はまだ状況が変わらないとみられる。飲食店等、取扱物量が減少傾向にある業種もあれば、家具や家電等の物量が増える業種もあり、全体的には変わらない状況である。
	□	会計事務所（所長）	取引先の様子	・ホテル業では一部営業を再開したものの、入域観光客数は限定的で、収入の回復にはまだ長時間を要する。
	▲	食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・新型コロナウイルスの影響で観光関連、業務用向け取引先への売上は、県内、県外の移動自粛の解除とともに回復に向かうとみるが、時間を要する。現状はそのように推移している。
	×	*	*	*
雇用 関連 (沖縄)	◎	—	—	—
	○	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除され、徐々に企業の採用活動も再開してきて問合せ等が増えてきた。明るい兆しだととらえたい。
	□	*	*	*
	▲	学校〔大学〕（就職支援担当）	求人数の動き	・新型コロナウイルスの影響で新卒採用計画を見直す企業が増えている。
	×	求人情報誌製作会社（編集室）	求人数の動き	・週平均の求人件数を3月の721件と比較すると、6月は289件減の432件である。